

# 戦争法案全参考人が「違憲」

衆院憲法審査会 自公推せん含め 憲法学者3氏表明

異例事態

6月4日の衆院憲法審査会で、「立憲主義」をテーマに招致された参考人の憲法学者3氏がそろって、集団的自衛権行使を可能にする戦争法案について「憲法に違反する」との認識を表明しました。与党も含めて合意した参考人全員が違憲の判断を示すという、異例の事態です。



長谷部恭男（やすお）参考人（早稲田大学法学学術院教授）



小林節（せつ）参考人（慶應義塾大学名誉教授）



笹田栄司（えいじ）参考人（早稲田大学政治経済学術院教授）

## 戦争法案 「今国会成立反対」の一点で共闘を



日本共産党の志位和夫委員長は同日の記者会見で、全参考人が違憲表明したことについて「いかに、この法案が憲法違反かを示している」と述べました。そして最新の世論調査（右グラフ）も示し、「戦争法案に対する立場は野党それぞれですが、『今国会での成立に反対する』という一点では全ての野党が一致すると思います。その一点で協力するのが大事だと考えます。連携が進むように力を尽くしていきたい」と表明しました。

安保法制、今国会での成立は？

「廃案にすべき」+「いまの国会にこだわらず時間をかけて審議すべき」  
82%

テレビ朝日世論調査

安保法制、安倍政権の説明は？

十分説明しているとは思わない  
81・4%

共同通信世論調査

## 若者を戦場におくるな!!

安倍暴走ストップ  
力をあわせよう

自民党が推せんした憲法学者さえ「違憲」だと述べた意味は重たいものがあります。国民が声をあげれば、政治は変えられます。安倍暴走ストップへ、みなさんと力をあわせがんばります。

東京  
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年6月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行 / 東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党